



# 金沢大学附属図書館「お宝発見！プロジェクト」 刷毛摺木版蔵書票の無料配布

－ キアロスクーロ版画で作られた好きな蔵書票を貰おう！－

## 【蔵書票とは？】



「ジャズベとポット」画：奥山義人（1993年）－ こうひい絵物語より－

本の見返しなどに貼付する小さな紙片で、所有者を明らかにする一種の版画です。一般には文字や図柄などが美しく刷られています。15世紀中葉にヨーロッパで始まり、日本では明治期に入ってきました。個人の収集品や愛蔵書などに使われることが多く、技法は木版、銅版など多様で、美術品としても高く評価されています。

## キアロスクーロ版画って、なあ～に？

キアロスクーロは、イタリア語で明暗を意味し、2色で摺られた立体的表現を可能にした版画です。16世紀にドイツで考案された木版画で、その後、イタリアで大流行しました。一説には、江戸時代初期に日本に輸入され、これを元に多色摺による浮世絵技法が誕生したとされています。中世ヨーロッパの伝統的技法で摺られた、版画ならではの蔵書票をお楽しみください。



「手を洗うピラト」画：アンドレア・アンドレアーニ（1585年）  
－ キアロスクーロ展図録より（2005年）国立西洋美術館－

主催：金沢大学人間社会研究域学校教育学類  
美術教育専修 大村研究室、附属図書館  
お問い合わせ先：金沢大学中央図書館

etsuran@adm.kanazawa-u.ac.jp

2025年12月12日（金）10:00～16:00  
金沢大学中央図書館ブックラウンジ（ほんとかふえ。裏）